

実機テストで想像以上の明るさに納得! 既存天井への設置もスムーズでした



導入先

北秋田市役所さま

- 秋田/北秋田市
- 秋田県の北部中央に位置。人口は約3万8000人。鷹巣盆地を中心に稲作が盛んで、ブナの原生林など自然景観にも恵まれている。1998年に開港した大館能代空港により、東京・大阪へのアクセスも便利。



導入商品

LED照明



DL-N060N×227台 DL-A002N×9台

- 2010年12月、市役所の1階、2階のメイン照明をLEDに交換。玄関、応接室にはプラズマクラスター搭載のLED照明を導入。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

市庁舎が竣工後30年以上を経過し、そろそろ寿命を迎える照明器具も増えてきました。そこでグリーンニューデール基金を活用したLED照明の導入を決定。既存天井を活かした工事、これまで通りの明るさの確保が条件でした。

従来の照明器具とほぼ変わらない重量だったため、天井の補強が不要で、工事コストの削減につながりました。

実機テストで明るさに納得。光の広がりも満足のいくもので、市民や職員からたいへん好評です。

玄関と応接室にはプラズマクラスター搭載タイプを導入。空気の快適さも実現しました。



北秋田市
財務部 財政課 管財班
主任 戸沢元継さま

■ 導入の背景

照明器具の寿命が来ていたこともあり、
グリーンニューディール基金を活用してLED照明へ。

市庁舎が竣工後30年以上を経過しており、そろそろ寿命を迎える照明器具も増え、ちらつきが気になることもしばしば。安定器を交換するなど、そのつど対処してきましたが、コストがかさむばかりで、明るさにもばらつきが生じていました。そこでグリーンニューディール基金を活用して、市民の窓口になっている1～2階をLED照明に切り替えることにしました。

■ 選ばれた理由

既存天井のままで設置できる本体重量と、
実機テストで確認した明るさに納得。

工事コストを抑えるため、既存天井のまま設置できることを条件にしていました。候補商品の中で、シャープ製LED照明は本体重量が従来の照明器具とほぼ変わらず、この点でまずメリットを感じました。明るさについても、実機テストで確認したところ、十分な照度を確保できることに納得しました。

■ 導入後の効果

光の広がり方にも満足。
外から見ても明るい市役所になりました。

古くなった蛍光灯のちらつきに困っていた職員からも喜びの声が上がっており、光の広がり方も従来照明と大きな違いもなく満足のいくものでした。外から見ても明るい市役所になったという市民の声も届いています。また、夏場は窓を開けるので、LED照明は虫が寄りにくいこともメリットですね。

■ 今後の展望

プラズマクラスター搭載で空気の快適さにも配慮。
環境対策の実践で市民啓蒙にも。

玄関と応接室にはプラズマクラスター搭載タイプを導入、玄関では出入りの際にプラズマクラスターのシャワーを浴びていただいています。また、この地域ではLED照明の導入はまだ少ないので、環境対策に対する市民啓蒙にも役立てたいと考えています。



市役所1F。市民窓口も明るくなりたいへん好評



市役所2F。古くなった蛍光灯のちらつきに困っていた職員からも喜びの声



応接室にはプラズマクラスター搭載タイプ



玄関でもプラズマクラスターイオンのシャワー